

小6

中学受験 算数

きほん

名前 _____

仕事算

_____ 月 _____ 日

れい

A1人で6日、B1人で3日かかる仕事。全体を6と3の最小公倍数の6とすると、Aは1日に1、Bは1日に2
2人でやると $6 \div (1 + 2) = 2$ (日)。全体の仕事量は、かかる日数ならどの数でもよいが、最小公倍数がいちばん計算しやすい

1 1人・2人でかかる日数 基本

次の問いに答えなさい。

- ☐ (1) ある仕事を、Aさん1人でやると 8 日、Bさん1人でやると 16 日かかります。この仕事をAさんが 2 日やったあと、残りをBさんが1人でやりました。Bさんが働いたのは何日ですか。
- ☐ (2) ある仕事を、Aさん1人でやると 6 日、Bさん1人でやると 12 日かかります。この仕事をAさんとBさんの2人で 2 日やると、全体のどれだけが終わりますか。
- ☐ (3) 水そうに水を入れるのに、A管だけでは 15 分、B管だけでは 10 分かかります。2本の管を同時に使うと、何分で水そうがいっぱいになりますか。
- ☐ (4) ある仕事を、Aさん1人でやると 7 日、Bさん1人でやると 4 日かかります。この仕事をAさんとBさんの2人で 1 日やると、全体のどれだけが終わりますか。

できた / 4問